

基本目標 6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために

施策 16 活力ある産業の推進

目的

〈対象〉消費者、事業者、起業者

〈意図〉商店街がにぎわう・市内消費が高まる、企業活動が活発になる・市内の創業者が増える

施策の方向

○商店街の環境整備を促進し、その魅力を高めることで、魅力ある商店街づくりと市民の日常的な買物の利便性及び満足度を向上させます。また、地域経済を支えている中小企業の振興や創業支援を行うとともに、調布市の特性を生かした市内産業の活性化を図ります。

施策の達成状況

まちづくり指標	基準値	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	目標値
日常の買い物が便利と感じている市民の割合	67.9% (H26)	69.1%	67.9%	69.5%	69.2%	71.3%	80.0% (H30)
市内事業者(小売業)の年間販売額	1,778 億円 (H23)	-	2,114 億円 (H27 公表)	-	-	-	2,100 億円 (H29)
納税法人数	5,770 法人 (H25)	5,770 法人	5,828 法人	5,852 法人	5,976 法人	-	5,800 法人 (H30)
産業労働支援センターでの創業等相談件数	583 件 (H25)	583 件	443 件	417 件	531 件	-	700 件 (H30)
映画・映像関連企業と連携した取組の件数	14 件 (H25)	14 件	16 件	20 件	22 件	-	25 件 (H30)

その他

- 商工会と連携したスクラッチカード事業の実施（平成 27 年度～）
- 旧道さんぽ、調布まちゼミ、ワンコインイベント等の実施による市内回遊性の向上促進
- 金融機関（多摩信用金庫、三井住友銀行、りそな銀行、みずほ銀行・みずほ信託銀行）と締結している中小企業等支援に関する包括協定に基づく市内中小企業・小規模事業者への支援の展開
- シネマコンプレックスを含む 3 館の複合商業ビル「トリエ京王調布」オープンを契機とした「調布 100 日まつり」の展開 など

■ 現状と課題

- 調布駅周辺においては、駅前広場や鉄道敷地の整備が段階的に進展する中で、平成 29 年 9 月に市民待望のシネマコンプレックス「シアタス調布」を含む 3 館の商業施設「トリエ京王調布」がオープンしました。調布のまちが大きく変貌し、周辺の商店会・事業者等と連携・協議しながら、駅前広場や鉄道敷地の活用についての検討を進めるなど、ソフト・ハードが一体となったまちの活性化を推進していく必要があります。
- 市内での購入比率の向上に向け、地域情報誌や市ホームページで商店会や特色あるお店を紹介したほか、ウォークラリー等の商店街イベントの支援やスクラッチカード事業の実施など、「バイ調布（市内商品購入）運動」を促進しています。引き続き、市内の消費喚起や商業の活性化、市民生活支援を図る取組を展開していく必要があります。
- 民間ノウハウを取り入れた中小企業等の振興及び地域経済の活性化を図るため、多摩信用金庫、三井住友銀行、りそな銀行、みずほ銀行・みずほ信託銀行、西武信用金庫と「調布市における中小企業等支援に関する包括協定」を締結し、相互連携による市内中小企業・小規模事業者へのきめ細かな支援に取り組んでいます。
- 市内での新たな創業を促進するため、産業労働支援センターでは、創業に関わる相談やセミナーを実施しているほか、市内の空き店舗等を活用して創業しようとする方、または創業して間もない方に対して、賃借料の一部を補助する制度等を創業支援事業として実施しています。創業に関する相談は増加傾向であり、今後は、創業支援に加え、民間ノウハウを活かした創業支援やきめ細かな経営支援を図っていく必要があります。

- 平成 29 年、電気通信大学創設の 100 周年記念に開設された UEC アライアンスセンターには、国内の先端技術を有する企業や学内研究組織が入居しています。今後、同センターと連携した市内産業の活性化に向けた取組を推進していく必要があります。
- 平成 29 年 12 月に国が示した新しい経済政策パッケージにおける中小企業・小規模事業者等の生産性革命に向けた取組を踏まえ、市として償却資産に係る固定資産税の特例措置を講じるなど、中小企業の設備投資を促進するための支援を検討する必要があります。

■ 次期基本計画策定に向けた主なポイント

- 市内産業の活性化に向けて、創業の支援や市内産業を支える中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定・強化に努めるとともに、映画・映像関連企業や大学との連携・交流など、調布市の特性を生かした取組を推進していく必要があります。
- まちづくりと一体となった買物環境の整備や来街者増加のための継続的な商店街イベントの開催など、商店街ごとの来街者の特徴やニーズを踏まえ、様々な側面から地域に密着した取組を促進していく必要があります。
- トリエ京王調布の開業を契機に、調布駅周辺の商店会や京王電鉄、大型商業施設、商工会等と連携し、市内消費の促進や商業活性化を含めた調布駅周辺の更なるにぎわいの創出に向けた取組を推進する必要があります。
- ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会及び東京 2020 大会に向けた商工会等市内関係団体と連携したインバウンド対策の取組を推進する必要があります。

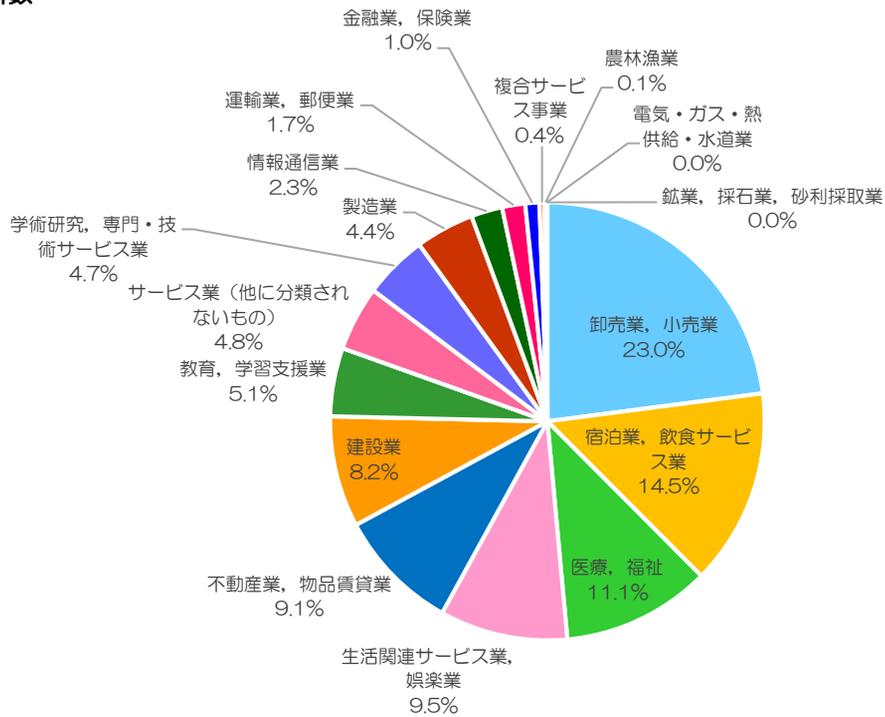
◆市内の産業分類別事業所数・従業者数

市内の 1/4 程度の事業所が卸売業、小売業であり、全体の約 1/5 が卸売業、小売業の従業者です

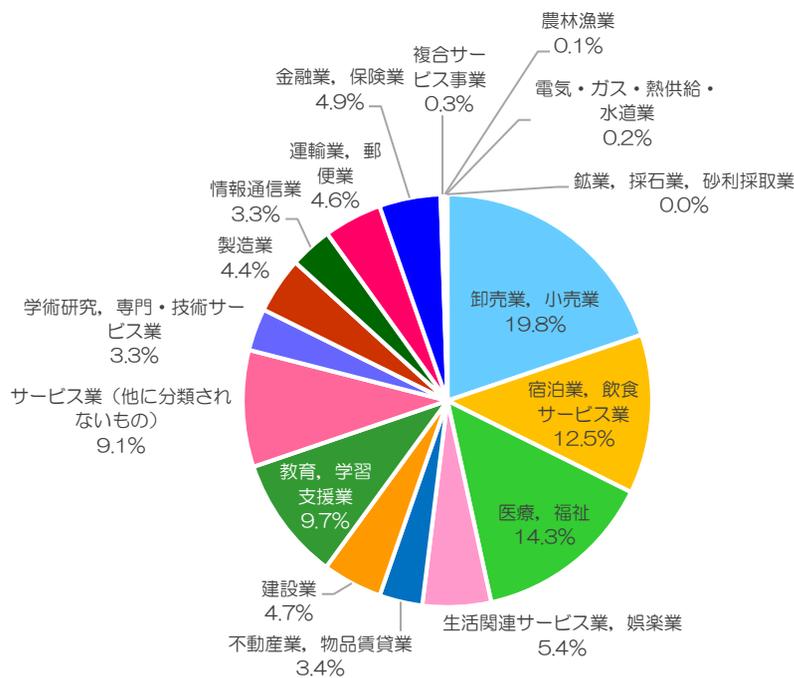
	事業所数	従業者数 (人)
卸売業、小売業	1,577	15,231
宿泊業、飲食サービス業	997	9,590
医療、福祉	760	10,949
生活関連サービス業、娯楽業	654	4,154
不動産業、物品賃貸業	626	2,614
建設業	564	3,625
教育、学習支援業	347	7,469
サービス業（他に分類されないもの）	329	7,028
学術研究、専門・技術サービス業	326	2,543

	事業所数	従業者数 (人)
製造業	300	3,393
情報通信業	160	2,560
運輸業、郵便業	118	3,532
金融業、保険業	72	3,726
複合サービス事業	26	230
農林漁業	10	48
電気・ガス・熱供給・水道業	3	127
鉱業、採石業、砂利採取業	1	5

事業所数

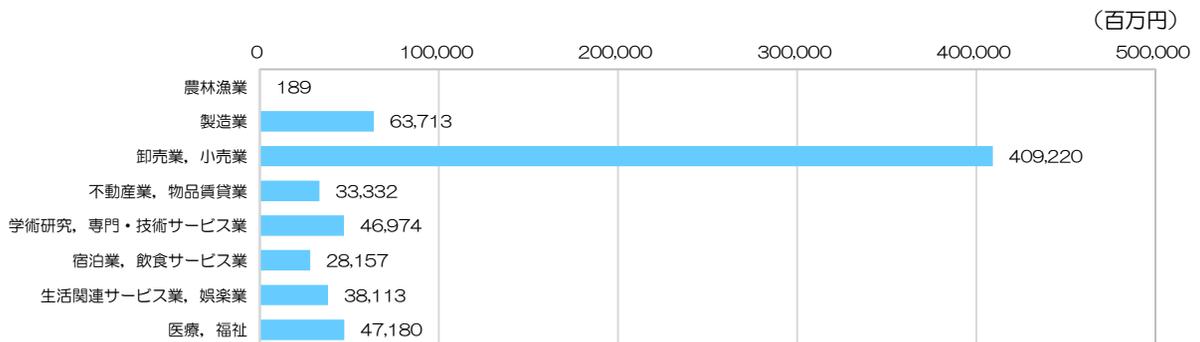


従業者数



資料：経済センサス基礎調査（平成 26 年 7 月）

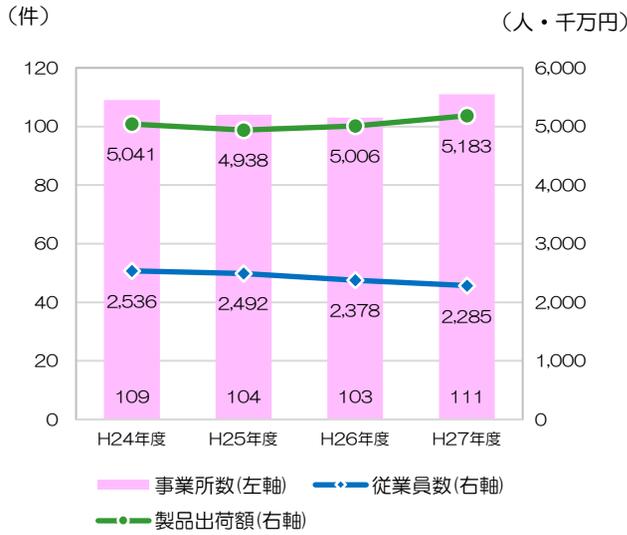
◆市内の産業分類別売上（収入）金額（平成 24 年）



資料：経済センサス活動調査（平成 24 年 2 月）

◆工場数、従業員数、製造品出荷額

事業所数と製品出荷額は横ばい傾向ですが、従業員数は年々減少しています



資料：東京都総務局統計部産業統計課
「東京の工業 工業統計調査報告」
「東京の工業 経済センサス活動調査」

◆従業者数、事業所数（平成 26 年比較）

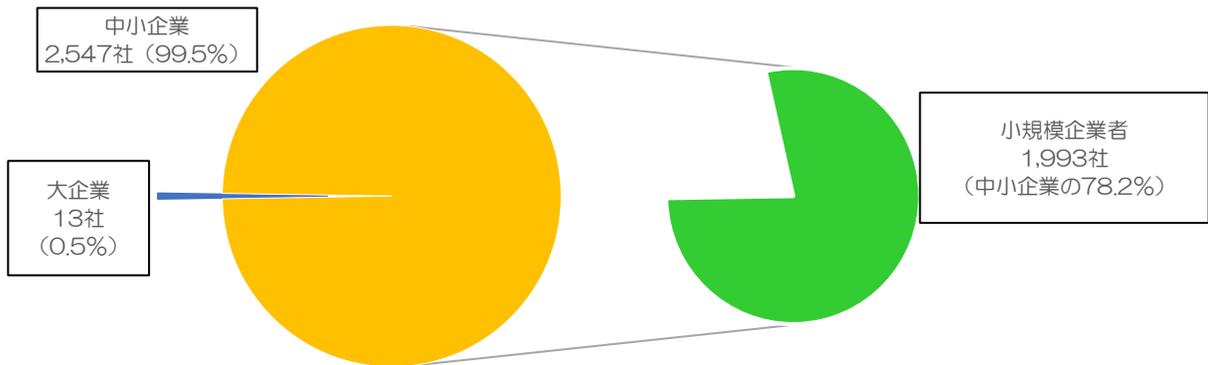
調布市は従業者数、事業所数ともに 4 番目となっています



資料：経済センサス基礎調査（平成 26 年 7 月）
※事業内容等不詳を含まない

◆従業員数でみる、市内企業のうち中小企業が占める割合

市内の企業の約 99%が中小企業であり、そのうちの約 78%が小規模事業者です

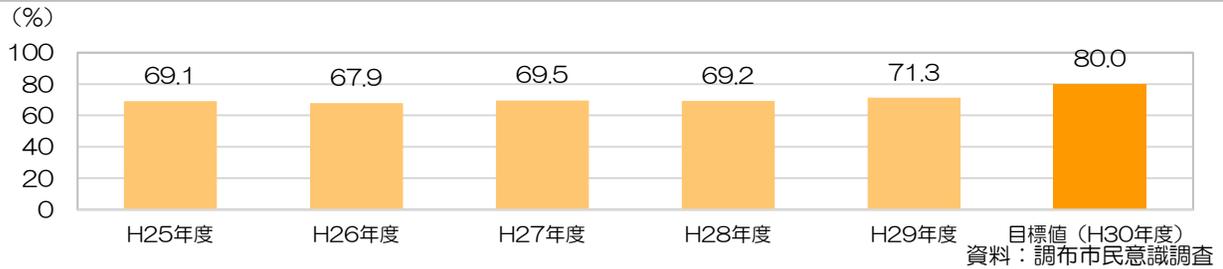


資料：東京都総務局統計部産業統計課「東京の工業 経済センサス基礎調査（平成 26 年 7 月）」

16-1 にぎわいを創出する商店街等の支援

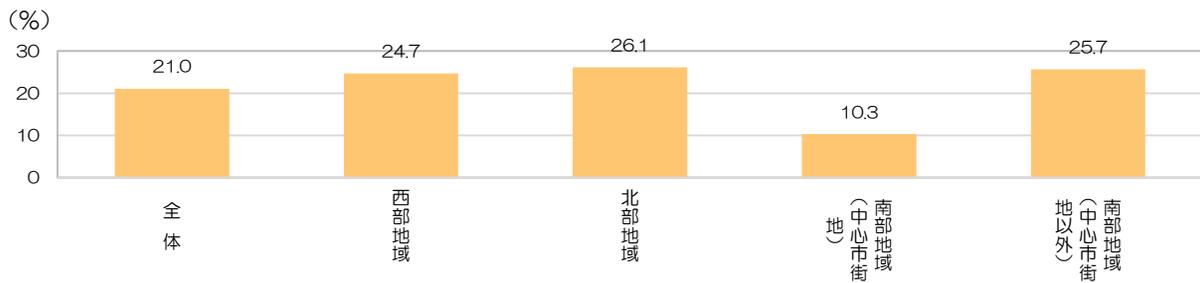
【まちづくり指標】 日常の買い物が便利と感じている市民の割合

毎年ほぼ横ばいで推移していますが、平成 29 年度には 7 割を超えています
目標値達成のため、今後も商店街等の活性化を促進する必要があります



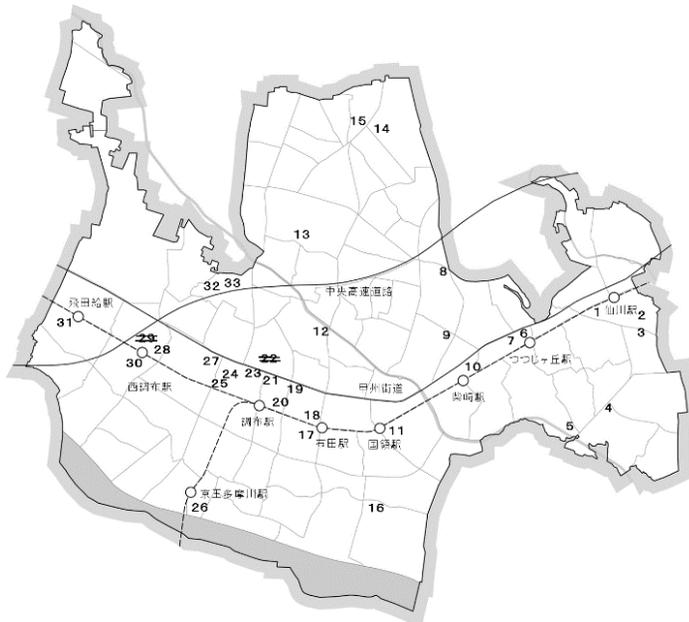
◆日常生活圏域別、買物に不便を感じている市民の割合（平成 29 年度）

南部地域（中心市街地）以外に在住の市民のうち、約 1/4 が買物に不便を感じているのに対し、南部地域（中心市街地）在住の市民のうち約 90%が不便を感じていません



◆調布市内の商店会

調布市内には現在、30の商店会があります



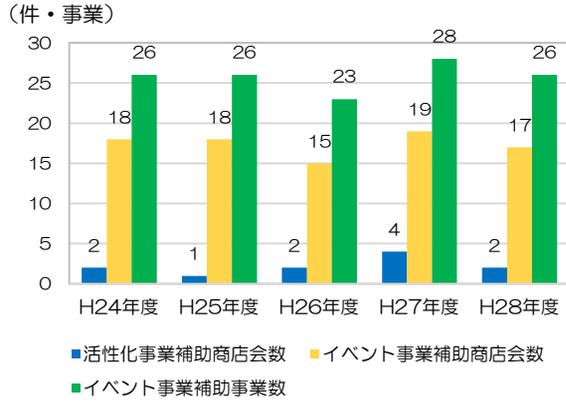
	商店会名		商店会名
1	仙川商店街協同組合	18	不動商店会
2	若仙会	19	調布中央商店会
3	若葉商友会	20	調布百店街
4	入間商栄会	21	上布田商栄会
5	神代団地商店会	22	(空白)
6	つつじヶ丘商店会	23	天神通り商店会
7	富士見街商店会	24	小島商栄会
8	上の原商店会	25	調布銀座商栄会協同組合
9	深大寺通り商店会	26	多摩川商栄会
10	柴崎駅北口商店会	27	下石原商店会
11	国領商盛会	28	西調布一番街
12	深大寺表参道商店会	29	(空白)
13	深大寺そば組合	30	西調布振興会
14	野ヶ谷中央商店会	31	飛田給駅南口商店会
15	梅の湯商店会	32	富士見町商店会
16	(空白)	33	富士見ロード商店会
17	布田南商店会		

資料：調布市産業振興課ホームページ「市内の商店街マップ」

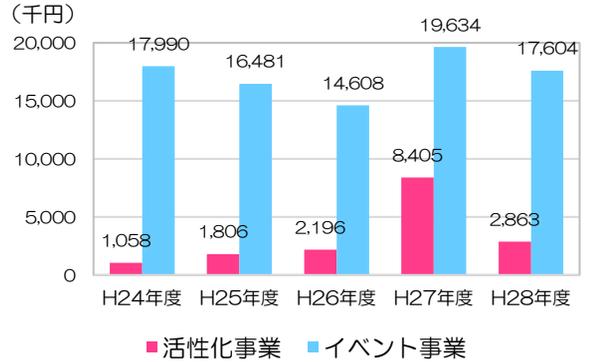
◆商業振興事業の実績

活性化事業及びイベント事業の補助を受けた商店会数及び事業数はほぼ横ばいとなっており、毎年度利用されていることがわかります

商店会数、事業数



補助金額



資料：調布市事務報告書（産業振興課）

◆商店会での取組（平成 28 年度）

活性化事業

商店会名	内容
西調布振興会	着ぐるみ作成
天神通り商店会	LED ライトパネル取付工事

イベント事業

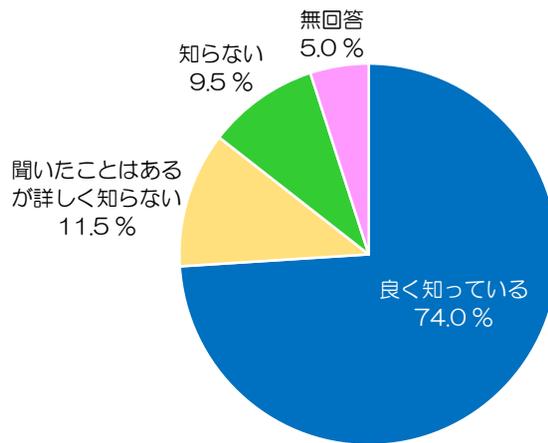
実施月	商店会名	内容
4月	仙川商店街協同組合	うきうきイースターin せんがわ
6月	国領商盛会他計 9 商店会	第 5 回調布まちゼミ
7月	国領商盛会	サマーフェスティバル in 国領 2016「中元大売り出し抽せん会」と「国領駅前イベント」
	調布中央商店会	第 31 回朝顔祭り
	天神通り商店会	調布天神名物七夕祭り
	下石原商店会	納涼の夕べ
	調布銀座商栄会	第 23 回納涼夕市
	小島商栄会	小島商栄会夏祭り
	つつじヶ丘商店会	よってんべーふれあい夏まつり
8月	西調布振興会	第 30 回西調布まつり
	仙川商店街協同組合	おらほせんがわ夏祭り
	梅の湯商店会	納涼まつり
	不動商店会	ハッピーまつり
	布田南商店会	布田南商店会納涼盆踊大会
	深大寺そば組合	深大寺夕涼みの会
9月	西調布振興会	西調布まつり
調布市商工会	第 61 回調布市商工まつり	
10月	仙川商店街協同組合	ハッピーハロウィン
	上布田商栄会	上布田謎解きゲーム

実施月	商店会名	内容
11月	つつじヶ丘商店会	歳末福引感謝セール
	不動商店会	不動商店会イルミネーション
	国領商盛会	X'mas フェスティバル in 国領 2016「歳末大売り出しクリスマス抽せん会」と「イルミネーション」
	深大寺表参道商店会	青空へそ市
	調布百店街	百店街イルミネーション
	調布中央商店会	歳末大売り出しとイルミネーション
	深大寺そば組合	深大寺そばまつり
12月	柴崎駅北口商店会	第 11 回柴北クリスマスライブ祭り
1月	仙川商店街協同組合	歳末大売り出し
	西調布振興会	歳末福引大会
2月	調布銀座商栄会協同組合	調布銀座雪まつり
	仙川商店街協同組合	おらほせんがわ落語会
	国領商盛会他計 9 商店会	第 6 回調布まちゼミ

資料：調布市事務報告書（産業振興課）

◆トリエ京王調布のオープンを知っている市民の割合（平成 29 年度）

「良く知っている」と答えた市民が 7 割を上回っています
「知らない」と答えた市民は 1 割を下回っています



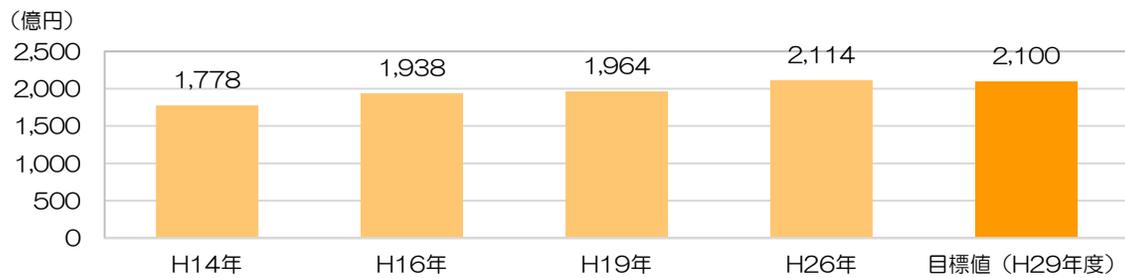
資料：調布市民意識調査（平成 29 年度）

16-2 バイ調布運動（市内消費）の促進

【まちづくり指標】市内事業者（小売業）の状況

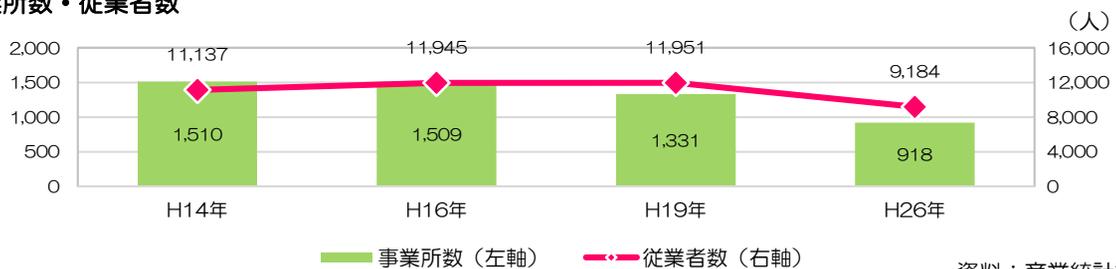
年間販売額は増加傾向にあり平成 26 年に目標値を達成しています
一方で、事業所数と従業者数は減少傾向にあります

年間販売額



資料：商業統計調査

事業所数・従業者数

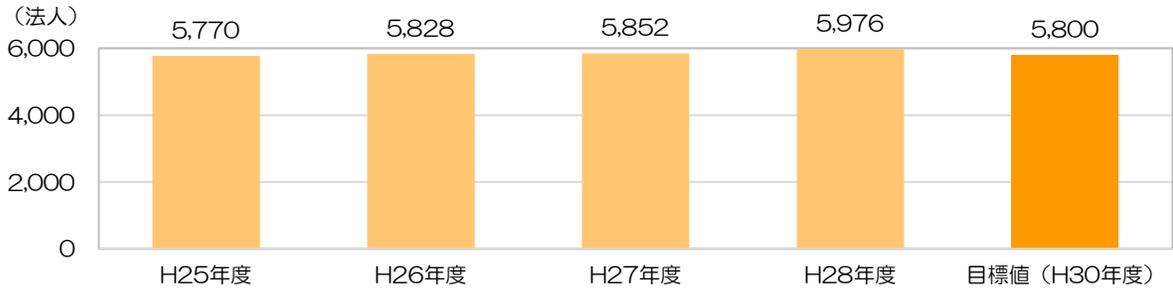


資料：商業統計調査

16-3 市内事業所・事業者への支援

【まちづくり指標】納税法人数

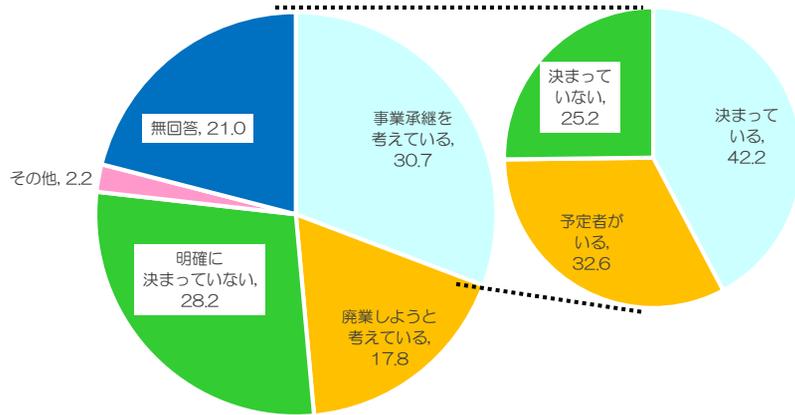
年々増加しており、平成 26 年度から目標値を達成しています



資料：市税概要

◆後継者の状況（平成 25 年）

市内事業者のうち、事業承継を
考えている事業者は 3 割程度
で、そのうち約 1/4 は後継者が
決まっています



資料：調布市事業承継実態調査（平成 25 年 3 月）

◆企業誘致に関する条例・制度等

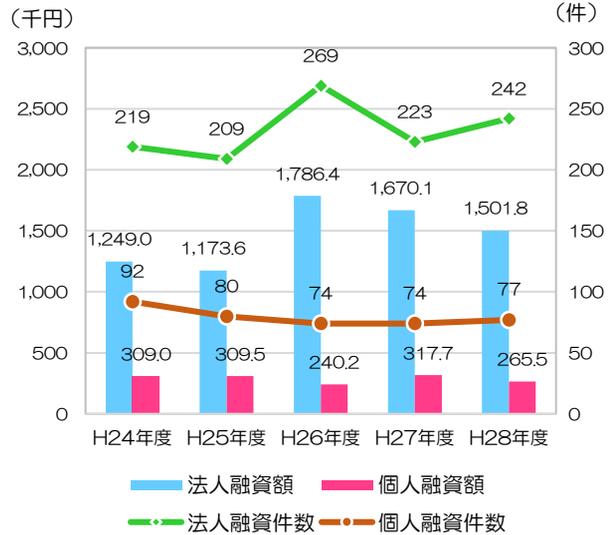
調布市では現在中小企業への融資に関する条例・制度が
整っています

条例	制度
調布市中小企業事業融資 あっせん条例	セーフティネット保証制度
	調布市中小企業 事業資金 融資あっせん制度
	調布市中小企業 開業資金 あっせん制度

資料：調布市ホームページ「融資・助成」「開業・創業」、
第一法規株式会社ホームページ
「全国地方自治体リンク 47」

◆中小企業事業資金融資あっせん制度の融資件数、 融資額の推移

法人への融資額は平成 26 年度以降減少傾向にあるもの
の、融資件数とともに平成 25 年度以前よりも多くな
っています

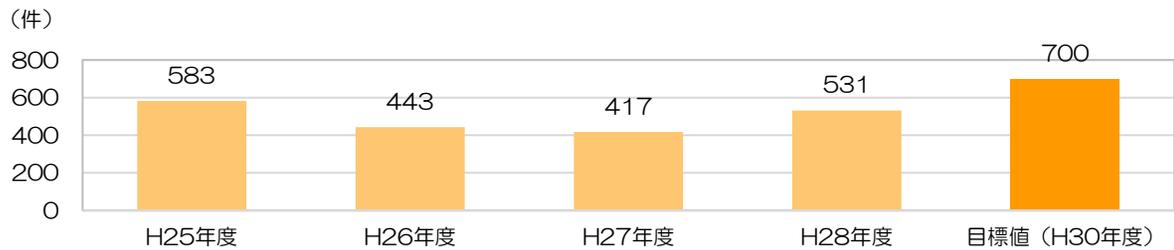


資料：調布市事務報告書（産業振興課）

16—4 新たな創業への支援

【まちづくり指標】 産業労働支援センターでの創業等相談件数

減少傾向で推移していましたが、平成 28 年度には増加に転じています

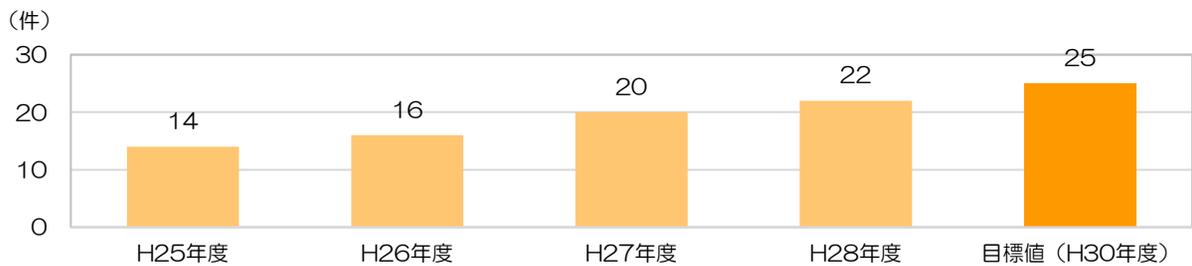


資料：調布市事務報告書（産業振興課）

16—5 特性を生かした地場産業の振興

【まちづくり指標】 映画・映像関連企業と連携した取組の件数

年々増加傾向にあり、目標達成に向けて順調に推移しています



資料：産業振興課

多様な主体との連携事例

金融機関と連携した中小企業支援事業

市では、中小企業等に対するきめ細かな支援策を有する金融機関と連携し、調布市における中小企業等の振興及び地域経済の活性化を図るため、5つの金融機関と「中小企業等支援に関する包括協定」を締結し、協定に基づき、各種経営支援のためのセミナー等を開催しています。

【所管課】

生活文化スポーツ部 産業振興課

【協働のパートナー】

多摩信用金庫，三井住友銀行，りそな銀行，みずほ銀行及びみずほ信託銀行，西武信用金庫



＜セミナーの様子＞